

博士後期課程 履修モデル

CASE_1 (3年間で履修する場合)

経歴	医療機器・試薬企業の学術研究者
論文テーマ	ビリルビン測定試薬成分と反応する異常免疫グロブリンの構造解析と反応メカニズムに関する研究
修了後の役割	企業での異常反応阻止試薬の開発研究に携わるリーダ的指導者

◆ 履修例

	授業科目	単 位	履修時期
共通科目	生命研究倫理論	2	1年次前期
	医療科学研究法Ⅰ	2	1年次前期
専門科目	特講Ⅰ(生体分子・病原体遺伝子)	2	1年次前期
	演習Ⅰ(生体分子・病原体遺伝子)	2	1年次後期
特別研究	医療科学特別研究	6	1～3年次

CASE_2 (長期履修：4年間で履修する場合)

経歴	医療系大学を卒業後、検査医学系大学院修士課程を修了
論文テーマ	血小板の機能と活性化に伴う血管構成細胞の動態に関する研究
修了後の役割	血液細胞学を専門として教育・研究活動を行う大学教員

◆ 履修例

	授業科目	単 位	履修時期
共通科目	生命研究倫理論	2	1年次前期
	医療科学研究法Ⅱ	2	1年次前期
専門科目	特講Ⅱ(細胞機能・生殖補助技術)	2	2年次前期
	演習Ⅱ(細胞機能・生殖補助技術)	2	2年次後期
特別研究	医療科学特別研究	6	1～4年次